

第18回（2006B）利用研究課題の採択について

放射光利用研究促進機構
財団法人高輝度光科学研究センター
利用業務部

財団法人高輝度光科学研究センター（JASRI）では、利用研究課題選定委員会による利用研究課題選定の結果を受け、以下のように第18回共同利用期間（2006B）における利用研究課題を採択した。

1. 募集及び選定・採択日程

〔募集案内・募集締切〕

（長期利用課題）

平成18年4月19日 長期利用課題の公募についてSPring-8ホームページに掲示

5月18日 長期利用課題募集締切り

（一般課題および重点領域課題）

平成18年4月17日 SPring-8戦略活用プログラム課題の公募について、文部科学省ホームページおよびSPring-8ホームページに掲示

4月18日 成果公開・優先利用型課題の公募についてSPring-8ホームページに掲示

4月26日 一般課題（萌芽的研究支援課題を含む）、重点ナノテクノロジー支援課題、および重点メディカルバイオ・トライアルユース課題の公募についてSPring-8ホームページに掲示
利用者情報（Vol.11, No.3, 2006.5）に掲載

前々期よりWebサイトを利用した電子申請システムとなっている

5月16日 成果公開・優先利用型課題募集締切り

5月25日 一般課題、重点ナノテクノロジー支援課題、および重点メディカルバイオ・トライアルユース課題募集締切り

（午前10時利用業務部必着）

〔一般課題、重点領域課題、および長期利用課題の課題選定および採択・通知〕

平成18年

5月22日～29日 長期利用分科会による長期利用課題の書類審査

6月22日 第4回SPring-8戦略活用プログラム課題選定委員会

6月26日 メディカルバイオ・トライアルユース課題選定委員会による重点領域課題審査

6月28日 ナノテク支援課題選定委員会による重点領域課題審査および長期利用分科会での長期利用課題の面接審査

6月29日～30日 分科会による一般課題審査

6月30日 第40回利用研究課題選定委員会による課題選定および機構として採択

7月21日 応募者に採択結果を通知

2. 公募状況

今回の公募では、一般利用研究課題の応募として570件、重点研究課題の応募として297件、これらを合わせた総応募件数として867件の課題応募があり、前2回よりは少ない応募数であった。採択件数については、一般利用研究課題の採択として329件、重点研究課題の採択として213件、これらを合わせた総採択件数として542件となり第11回（2003A期）からこれまでの間で最小の採択件数となった。第1回から今回の公募までの応募課題数及び採択課題数を表1に示す。表1の応募・採択のデータをグラフ化して図1に示す。図1において、採択件数は利用できるビームラインの数と各利用期の利用可能シフト数に関係するが、これまで採択件数は第12回（2003B期）の621件をピークにして、第13回（2004A期）の595件、第14回

表1 利用研究課題 公募履歴

公募時期	利用期間		応募締切	応募課題数	採択課題数
第1回：1997B	平成9年10月	平成10年3月	平成9年1月10日	198	134
第2回：1998A	平成10年4月	平成10年10月	平成10年1月6日	305	229
第3回：1999A	平成10年11月	平成11年6月	平成10年7月12日	392	258
第4回：1999B	平成11年9月	平成11年12月	平成11年6月19日	431	246
第5回：2000A	平成12年2月	平成12年6月	平成11年10月16日	424	326
第6回：2000B	平成12年10月	平成13年1月	平成12年6月17日	582	380
第7回：2001A	平成13年2月	平成13年6月	平成12年10月21日	502	409
第8回：2001B	平成13年9月	平成14年2月	平成13年5月26日	619	457
第9回：2002A	平成14年2月	平成14年7月	平成13年10月27日	643	520
第10回：2002B	平成14年9月	平成15年2月	平成14年6月3日	751	472
第11回：2003A	平成15年2月	平成15年7月	平成14年10月28日	733	563
第12回：2003B	平成15年9月	平成16年2月	平成15年6月16日	938	621
第13回：2004A	平成16年2月	平成16年7月	平成15年11月4日	772	595
第14回：2004B	平成16年9月	平成16年12月	平成16年6月9日	886	562
第15回：2005A	平成17年4月	平成17年8月	平成17年1月5日	878	547
第16回：2005B	平成17年9月	平成17年12月	平成17年6月7日	973	624
第17回：2006A	平成18年3月	平成18年7月	平成17年11月15日	926	709
第18回：2006B	平成18年9月	平成18年12月	平成18年5月25日	867	542

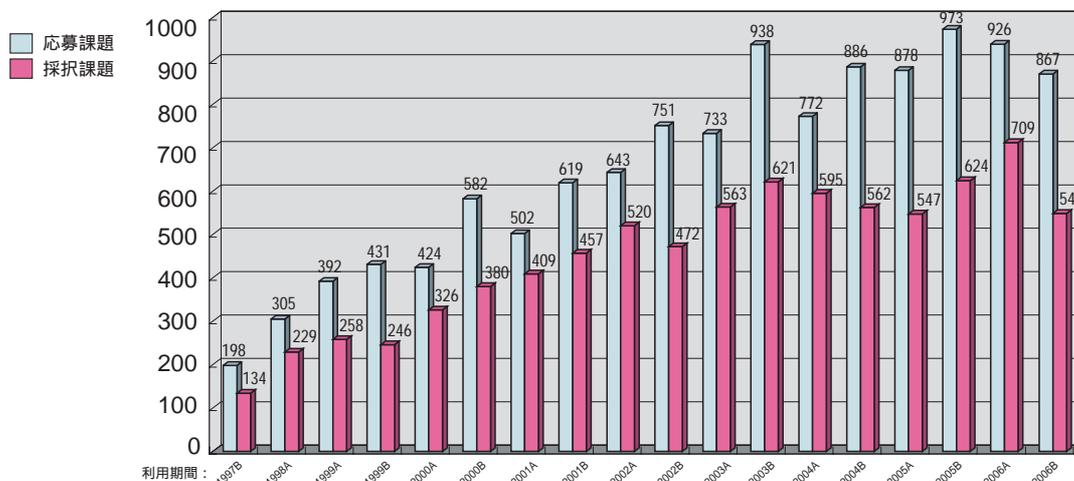


図1 各公募時における応募課題数と採択課題数

表2 第18回公募（2006B）の一般利用研究課題と重点研究課題の内訳

一般利用研究課題			重点研究課題		
	応募数	採択数		応募数	採択数
・ 成果非専有型	535	296	・ 重点ナノテクノロジー支援	105	52
・ 成果専有型	27	27	・ 重点メディカルバイオTU	11	9
・ 成果公開・優先利用型	4 *	4 *	・ Spring-8戦略活用プログラム	101	72
・ 長期利用型	4	2	・ 重点タンパク500	80 **)	80 **)
合計	570	329	重点研究課題総計	297	213

注1) 重点ナノテクノロジー支援で選定されなかった53課題は、一般利用研究課題の成果非専有課題に組み入れて再度審査した。
(内、一般課題として選定13課題、一般課題としても不選定40課題)

注2) 一般利用研究課題の成果非専有課題における総審査課題数は588件であった。(成果非専有課題の選定率：53%)

注3) 一般利用研究課題の成果非専有課題の内、萌芽的研究支援課題は応募32課題、選定13課題であった。

*) 成果公開・優先利用課題は、平成18年度後期(2006B)から公募を開始した。

**) 重点タンパク500課題は、BL38B1とBL41XUで合計126シフトを確保し、全選定80課題の内から126シフト分の課題を調整して実施する。

(2004B期)の562件、および第15回(2005A期)の547件と減少件数として33件から15件の範囲で毎年漸減してきていたが第16回(2005B期)にSPring-8戦略活用プログラムが新たに導入されたことにより過去最高の624件と盛り返し、前回(第17回:2006A期)さらに709件と過去最高を更新した。今回(第18回:2006B期)は542件と第12回(2003B期)以来最小の採択件数となった。これは、前回(第17回:2006A期)の利用シフト枠が通常より多い目に設定され、今回(第18回:2006B期)の利用シフト枠が通常より少ない目に設定されたことが大きな理由と考えられる。

また、今期で7回目となる重点研究課題の内、重点領域指定型については表2に示す通り4領域で課題を公募した。但し、重点タンパク500課題については今回採択された課題を重点タンパク500シフト枠(126シフト)内で個別に調整して実施1ヶ月前までにシフト配分を確定する従来通りの方式で実施する予定である。また、平成17年度後半に重点メディカルバイオ領域を新たに重点領域指定型として指定し、前回(2006A期)は4月以降に留保したチームタイム枠で公募した。今回(2006B期)は、通常の重点課題公募のスケジュールで募集を行った。表2では、一般利用研究課題についても内訳を示している。今回(2006B期)から成果公開・優先利用型課題の募集が開始された。

ここ数年、1年の前半の共同利用期間(A期)では応募が少なく、反対に後半(B期)では増加する傾向が続いている。連続する2回の公募状況を足し合わせ1年単位でまとめてみると、応募課題数は平成17年に最大となり平成18年は頭打ちとなった。最近5年間分を以下のリストに示すが、第17回+第18回は応募課題数は頭打ちとなったが、採択課題数は増加している。これは、SPring-8戦略活用プログラムが第16回(2005B期)から新たに導入されたことによるものと考えられ、産業利用関係の課題の平均シフト数が学術利用関係の課題の平均シフト数より少ないことで採択課題数が増加していると思われる。今後新しい共用チームラインが増えて一般課題のシフト枠が増えることがなければ、応募課題数、採択課題数ともに頭打ち状態もしくは重点研究課題が増えればむしろ減少する可能性もあると思われる。

応募課題数 採択課題数

第17回+第18回(平成18年3月~18年12月) 1,793 1,251

第15回+第16回(平成17年4月~17年12月) 1,851 1,171
 第13回+第14回(平成16年2月~16年12月) 1,658 1,157
 第11回+第12回(平成15年2月~16年2月) 1,671 1,184
 第9回+第10回(平成14年2月~15年2月) 1,394 992

3. 利用期間と利用対象チームライン

これまで、年間の前期と後期の共同利用の利用時間に長短のアンバランスが大きくなることを緩和することに努めてきたが、平成18年度は年間の運転予算の関係で2006A期は通常より長く2006B期は通常より短くなり両利用期における利用時間のアンバランスが大きくなった。今回(2006B期)は平成18年9月の第5サイクルから第6サイクルまで(平成18年9月から平成18年12月まで)とし、この間の放射光利用時間は201シフト(1シフトは8時間)となっている(前回(2006A期)は279シフト)。このうち共同利用に供されるチームタイムは共用チームライン1本あたり162シフトとなる(前回(2006A期)は225シフト)。

今回の募集で対象としたチームラインは一般課題とこれまでの重点課題に対しては総計36本で、その内訳は、共用チームライン25本(R&Dチームライン1本を含む)とその他のチームライン11本(理研チームライン6本、日本原子力開発機構チームライン4本、及び物質・材料研究機構チームライン1本)であった。

4. 採択結果

今回の採択結果は、一般利用研究課題と重点研究課題を合わせた総件数では応募867件に対し採択542件であり、採択された全課題(重点タンパク500課題(シフト枠は126シフト)を除く)の配分シフト数は表3に示すように合計で3,613シフトであった。また、採択された課題の平均シフト数は6.7であり前回の8.1より少なかった。今回の共同利用の対象としたチームライン毎の応募・採択課題数、課題採択率、採択された課題の配分シフト数、平均シフト数を表3にまとめて示す。また、SPring-8戦略活用プログラムの2006B期分を別枠にして示す。

重点研究課題の内「重点ナノテクノロジー支援」は、今回、応募課題数105件に対して採択課題数が52件で採択率50%となり、一般利用研究課題の成果非専有課題における平均採択率53%より厳しくなっている。また、「重点タンパク500」は、今回採択された課題を重点タンパク500シフト枠(126シフト)

内で個別に調整して実施1ヶ月前までにシフト配分を確定する方式で実施する。

今回の一般利用研究課題、重点ナノテクノロジー支援課題、および重点メディカルバイオ・トライアルユース課題の応募課題数と採択課題数を、研究分野と実験責任者の所属機関別にまとめたものを表4-1に示す。なお、重点タンパク500課題は全応募課題を実施シフト枠（今回は126シフト）の範囲内で調整して実施する方式を採用しているため、採択率等

を示すときは基本的に除外して示す。SPring-8戦略活用プログラムにおける応募課題数と採択課題数を、分科会分野と実験責任者の所属機関別にまとめたものを表4-2に示す。SPring-8戦略活用プログラムは産業利用を中心に考えているので、前々回最初の応募・採択では産業利用と学術利用との間では採択率に際だった違いが出ていたが、前回および今回は採択率では大きな違いは出ていない。但し、応募数では産業利用分科会が圧倒的に多かった。

表3 2006B期におけるビームラインごとの採択状況

ビームライン	第18回公募(2006B)の一般課題、 重点ナノテクノロジー支援課題、重点メディカルバイオU課題					SPring-8戦略活用プログラムの 2006B課題				
	課題数			採択課題のシフト数		課題数			採択課題のシフト数	
	応募	採択	採択率	配分シフト数	平均シフト数	応募	採択	採択率	配分シフト数	平均シフト数
BL01B1 X A F S	47	20	0.426	126.0	6.3	10	5	0.500	27.0	5.4
BL02B1 単結晶構造解析	12	8	0.667	72.0	9.0	4	2	0.500	18.0	9.0
BL02B2 粉末結晶構造解析	48	36	0.750	120.0	3.3	4	4	1.000	12.0	3.0
BL04B1 高温高圧	29	15	0.517	162.0	10.8					
BL04B2 高エネルギーX線回折	28	18	0.643	162.0	9.0					
BL08W 高エネルギー非弾性散乱	12	8	0.667	123.0	15.4					
BL09XU 核共鳴散乱	11	7	0.636	108.0	15.4	1	1	1.000	9.0	9.0
BL10XU 高圧構造物性	16	15	0.938	123.0	8.2					
BL11XU 原子力機構 材料科学	2	2	1.000	30.0	15.0					
BL13XU 表面界面構造解析	34	18	0.529	144.0	8.0	4	4	1.000	18.0	4.5
BL14B1 原子力機構 材料科学	2	2	1.000	24.0	12.0					
BL15XU 広エネルギー帯域先端材料解析	9	5	0.556	39.0	7.8					
BL17SU 理研 物理学	8	3	0.375	27.0	9.0	2	2	1.000	12.0	6.0
BL19B2 産業利用	24	13	0.542	48.0	3.7	20	16	0.800	90.0	5.6
BL19LXU 理研 物理学										
BL20B2 医学イメージング	20	12	0.600	105.0	8.8	4	2	0.500	15.0	7.5
BL20XU 医学イメージング	24	14	0.583	108.0	7.7	6	5	0.833	30.0	6.0
BL22XU 原子力機構 量子構造物性										
BL23SU 原子力機構 重元素科学	8	7	0.875	43.0	6.1					
BL25SU 軟X線固体分光	41	10	0.244	135.0	13.5	5	3	0.600	27.0	9.0
BL27SU 軟X線光化学	19	14	0.737	147.0	10.5	2	2	1.000	15.0	7.5
BL28B2 白色X線回折	24	15	0.625	138.0	9.2	2	2	1.000	15.0	7.5
BL29XU 理研 物理学										
BL35XU 高分解能非弾性散乱	25	15	0.600	162.0	10.8					
BL37XU 分光分析	28	17	0.607	141.0	8.3	4	2	0.500	21.0	10.5
BL38B1 構造生物学	16	15	0.938	68.0	4.5					
BL39XU 磁性材料	22	9	0.409	108.0	12.0	4	2	0.500	27.0	13.5
BL40B2 構造生物学	51	30	0.588	132.0	4.4	3	3	1.000	9.0	3.0
BL40XU 高フラックス	21	13	0.619	78.0	6.0	6	5	0.833	30.0	6.0
BL41XU 構造生物学	35	20	0.571	115.0	5.8					
BL43IR 赤外物性	13	13	1.000	141.0	10.8	3	2	0.667	21.0	10.5
BL44B2 理研 構造生物学	1	1	1.000	6.0	6.0					
BL45XU 理研 構造生物学	11	8	0.727	39.0	4.9					
BL46XU R & D	13	8	0.615	78.0	9.8	7	6	0.857	39.0	6.5
BL47XU 光電子分光・マイクロCT	32	12	0.375	93.0	7.8	10	4	0.400	33.0	8.3
合計 / 平均	686	403	0.587	3,145.0	7.8	101	72	0.713	468.0	6.5

注1) 重点タンパク500の応募課題(80件)は含まれていない。

長期利用（通常課題の実施有効期限が6ヶ月（一部分科会では1年課題もある）であるのに対し、3年間にわたって計画的にSPring-8を利用することによって顕著な成果を期待できる利用）では、表2に示すように今回の公募で4件の応募があり2件が採択された。なお、審査は長期利用分科会での書類審査、及び面接審査の2段階で行われた。

成果専有利用としては、表2に示すように産業界から22件、国公立研究機関等から4件、及び大学等教育機関から1件の合計で27件の応募があった。前々回はSPring-8戦略活用プログラムが新たに導入されて一般利用研究課題枠が窮屈になったために、成果専有利用課題が22件と大幅に増加したが、今回は従来のレベルに戻る方向で18件と減少し、今回は27件と再び大幅に増加した。なお、これらの課題については公共性・倫理性の審査と技術的实施可能性及び実験の安全性の審査が行われ全件採択された。

萌芽的研究支援は、将来の放射光研究を担う人材の育成を図ることを目的として、萌芽的・独創的な研究テーマ・アイデアを有する大学院学生を支援するものである。平成17年度の2005A期から放射光を利用する萌芽的研究支援による利用研究課題を一般

利用研究課題の成果非専有課題に含めて募集・採択している。大学院学生が実験責任者として応募できる初めての試みであるが、課題の選定はあくまで他の一般利用研究課題と同じ扱いで選定されている。今回（2006B期）は応募32件に対して採択は13件で採択率が41%となり前回の採択率（64%）より低くなった。なお、今回（2006B期）の成果非専有課題の採択率は53%であり萌芽的研究支援課題の方が厳しい採択率となっている。

5. 産業界の利用

表4-1に示すように今回の公募で、産業界からは各研究分野に合わせて64件の応募があり、46件が採択された（採択率72%）。前回は応募51件で採択37件（採択率73%）であったので、今回は応募数、採択数共に増加して、採択率は前回と同程度となった。今回も、前々回同様SPring-8戦略活用プログラムで産業利用が大幅に取り入れられているので表4-2のデータを加えてトータルの産業界利用として見てみると、応募152件、採択108件となり採択率は71%と前回と同程度となっている（前回は、応募175件、採択が121件となり採択率は75%）。また、利用され

表4-1 2006B期応募課題数と採択課題数：研究分野と機関分類
（一般利用研究課題、重点ナノテクノロジー支援課題、重点メディカルバイオU課題）

機関分類	生命科学		散乱/回折		XAFS		分光		産業利用		合計		採択率
	応募	採択	応募	採択	応募	採択	応募	採択	応募	採択	応募	採択	
大学等教育機関	74	51	228	131	47	22	75	31	18	7	442	242	0.548
国公立研究機関等	25	20	51	34	14	9	27	18	10	6	127	87	0.685
産業界	2	2	7	5	5	3	2	2	48	34	64	46	0.719
海外	11	9	25	13	4	0	11	6	2	0	53	28	0.528
合計	112	82	311	183	70	34	115	57	78	47	686	403	
採択率	0.732		0.588		0.486		0.496		0.603		0.587		

表4-2 SPring-8戦略活用プログラムの2006B期応募課題数と採択課題数
（分科会別に機関別分類）

機関分類	学術利用分科会		産業利用分科会		合計		採択率
	応募	採択	応募	採択	応募	採択	
大学等教育機関	2	2	0	0	2	2	1.000
国公立研究機関等	7	4	4	4	11	8	0.727
産業界	0	0	88	62	88	62	0.705
海外	0	0	0	0	0	0	
合計	9	6	92	66	101	72	
採択率	0.667		0.717		0.713		

るビームラインは表3から明らかなように合計19本と前回より少なくなっている。

6. 課題選定審査における留意点

- (1) これまでと同じく、平和目的の確保、一般利用研究課題の占める割合が全放射光利用時間の50%以上となること、選定した課題について高いシフト充足率を確保すること、および挑戦的な課題の確保を念頭においた審査を行った。
- (2) 生命科学分野の留保ビームタイムは、2本のビームラインを合わせて15シフト確保した。
- (3) 成果の審査へのフィードバックについては、2005A期からの試行に引き続き今回も同様の方法

で試行した。今回も産業利用分科は見送りとしたが、他分科の実施結果はdV値がマイナスの課題は審査課題数の1.1%（前は0.4%）で、dV値がプラスの課題は審査課題数の3.3%（前は3.6%）であった。

- (4) 「実験技術、方法等分科」は今回も休止したが、他の分科でレフェリー審査を行い特に問題は生じなかった。

7. 採択課題

表5-1～表5-5に今回採択された利用研究課題の一覧を示す。表5-1は一般利用研究課題の分であり、表5-2から表5-5は重点研究課題の分である。

表5-1 2006B期に採択された利用研究課題一覧（一般利用研究課題）

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B0012	long	櫻井 和朗	北九州市立大学	日本	BL40B2	18
2006B0013	long	豊島 近	東京大学	日本	BL41XU	30
2006B1002	L	取越 正己	(独)放射線医学総合研究所	日本	BL20B2	15
2006B1003	D	Wang Yanbin	The University of Chicago	USA	BL04B1	12
2006B1004	D	田中 晋平	広島大学	日本	BL40B2	3
2006B1009	S	郭 方准	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL17SU	9
2006B1013	D	竹中 幹人	京都大学	日本	BL45XU	6
2006B1014	L	水谷 隆太	東海大学	日本	BL38B1	3
2006B1015	L	上根 真之	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL20B2	12
2006B1018	D	戸田 裕之	豊橋技術科学大学	日本	BL20XU	12
2006B1019	S	松下 智裕	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL25SU	12
2006B1020	S	Mansson Martin*	Royal Institute of Technology	Sweden	BL25SU	21
2006B1022	D	Brazhkin Vadim	Institute for high pressure physics	Russia	BL04B1	9
2006B1024	D	秋葉 勇	北九州市立大学	日本	BL40B2	3
2006B1026	L	山西 清文	兵庫医科大学	日本	BL40XU	6
2006B1027	D	澤井 大輔	東京理科大学	日本	BL40B2	3
2006B1029	X	桜井 健次	(独)物質・材料研究機構	日本	BL37XU	9
2006B1030	X	桜井 健次	(独)物質・材料研究機構	日本	BL40XU	9
2006B1032	L	世良 俊博	(独)理化学研究所	日本	BL20B2	12
2006B1033	D	Nikulín Andrei	Monash University	Australia	BL13XU	15
2006B1036	L	平井 光博	群馬大学	日本	BL40B2	3
2006B1037	S	佐々木 孝彦	東北大学	日本	BL43IR	6
2006B1039	D	水谷 宇一郎	(財)豊田理化学研究所	日本	BL02B2	3
2006B1043	L	Quinn Peter	Kings College London	UK	BL40B2	6
2006B1047	S	Harries James	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL27SU	6
2006B1048	D	有馬 孝尚	東北大学	日本	BL46XU	12
2006B1050	D	佐々木 園	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL40B2	6
2006B1051	L	毛利 聡	岡山大学	日本	BL40B2	3
2006B1053	D	筒井 智嗣	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL35XU	9
2006B1054	L	八木 直人	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL40XU	6
2006B1055	L	奥山 健二	大阪大学	日本	BL40B2	3
2006B1058	L	今田 勝巳	大阪大学	日本	BL41XU	6
2006B1059	L	Boenisch Heiko	Karolinska Institutet	Sweden	BL41XU	6

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1061	D	川村 春樹	兵庫県立大学	日本	BL10XU	12
2006B1066	S	松田 康弘	東北大学	日本	BL39XU	12
2006B1067	L	伊藤 貴文	京都大学	日本	BL38B1	3
2006B1068	L	西田 洋一	(株)日立製作所	日本	BL38B1	6
2006B1069	D	水野 章敏	学習院大学	日本	BL04B2	12
2006B1071	D	竹内 恒博	名古屋大学	日本	BL02B2	3
2006B1072	D	勝藤 拓郎	早稲田大学	日本	BL02B2	6
2006B1073	I	三宅 孝典	関西大学	日本	BL19B2	3
2006B1076	I	岸本 浩通	SRI研究開発(株)	日本	BL47XU	9
2006B1077	S	三好 憲雄	福井大学	日本	BL43IR	6
2006B1078	D	筒井 智嗣	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL08W	12
2006B1079	I	今井 英人	日本電気(株)	日本	BL28B2	6
2006B1082	D	秋光 純	青山学院大学	日本	BL35XU	18
2006B1083	X	奥村 和	鳥取大学	日本	BL40XU	9
2006B1084	D	赤浜 裕一	兵庫県立大学	日本	BL10XU	12
2006B1087	D	筒井 智嗣	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL09XU	15
2006B1089	D	高畠 敏郎	広島大学	日本	BL35XU	3
2006B1090	D	竹中 幹人	京都大学	日本	BL20XU	3
2006B1091	X	勝田 長貴	名古屋大学	日本	BL37XU	6
2006B1092	I	八田 一郎	福井工業大学	日本	BL40B2	6
2006B1093	L	梅谷 啓二	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL28B2	12
2006B1094	D	大谷 栄治	東北大学	日本	BL10XU	6
2006B1095	D	中平 敦	大阪府立大学	日本	BL04B2	6
2006B1096	L	三上 文三	京都大学	日本	BL38B1	6
2006B1098	D	高原 淳	九州大学	日本	BL40B2	6
2006B1099	X	高橋 嘉夫	広島大学	日本	BL01B1	6
2006B1100	D	増永 啓康	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL40B2	3
2006B1101	D	小木 曾 哲	(独)海洋研究開発機構	日本	BL47XU	14
2006B1102	I	土屋 新	三菱マテリアル(株)	日本	BL02B1	9
2006B1103	D	野口 恵一	東京農工大学	日本	BL38B1	3
2006B1105	D	高橋 功	関西学院大学	日本	BL13XU	6
2006B1107	S	為則 雄祐	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL27SU	12
2006B1109	S	佐藤 昌憲	(独)文化財研究所	日本	BL43IR	9
2006B1110	L	濡木 理	東京工業大学	日本	BL41XU	6
2006B1112	L	中嶋 義隆	長崎大学	日本	BL38B1	3
2006B1116	D	伊藤 恵司	京都大学	日本	BL04B2	9
2006B1120	D	遊佐 斉	(独)物質・材料研究機構	日本	BL10XU	6
2006B1121	D	遊佐 斉	(独)物質・材料研究機構	日本	BL10XU	6
2006B1122	D	岸本 俊二	高エネルギー加速器研究機構	日本	BL09XU	18
2006B1124	L	竹森 重	東京慈恵会医科大学	日本	BL45XU	3
2006B1125	D	櫻井 伸一	京都工芸繊維大学	日本	BL40B2	3
2006B1126	L	丸山 如江	京都大学	日本	BL38B1	6
2006B1127	L	佐々木 裕次	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL40XU	8
2006B1130	D	東 正樹	京都大学	日本	BL02B2	3
2006B1132	S	岡村 英一	神戸大学	日本	BL43IR	18
2006B1134	D	遊佐 斉	(独)物質・材料研究機構	日本	BL04B2	6
2006B1135	L	白川 昌宏	京都大学	日本	BL38B1	6
2006B1139	X	永谷 広久	長崎大学	日本	BL39XU	9
2006B1141	D	百生 敦	東京大学	日本	BL20XU	9
2006B1142	D	乾 雅祝	広島大学	日本	BL28B2	12
2006B1143	L	加藤 晃一	名古屋市立大学	日本	BL40B2	3
2006B1144	D	脇原 徹	横浜国立大学	日本	BL04B2	6

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1145	L	Utku Haluk	Hacettepe University	Turkey	BL43IR	6
2006B1146	D	乾 雅祝	広島大学	日本	BL35XU	15
2006B1148	I	山下 正人	兵庫県立大学	日本	BL19B2	3
2006B1150	S	Puettner Ralph	Freie Universitaet Berlin	Germany	BL27SU	15
2006B1155	D	乾 雅祝	広島大学	日本	BL08W	15
2006B1157	D	大塩 寛紀	筑波大学	日本	BL02B1	12
2006B1158	S	Liu Xiao-Jing	東北大学	日本	BL27SU	12
2006B1163	D	今井 康彦	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL09XU	12
2006B1164	L	前島 一博	(独)理化学研究所	日本	BL20XU	3
2006B1165	L	関根 俊一	東京大学	日本	BL41XU	3
2006B1166	D	Porcher Florence	Universite de Nancy - Faculte des Sciences	France	BL02B2	5
2006B1168	D	光田 暁弘	九州大学	日本	BL10XU	6
2006B1171	D	Kageyama Hiroshi	京都大学	日本	BL02B2	3
2006B1177	X	水牧 仁一朗	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL01B1	7
2006B1179	L	森本 幸生	京都大学	日本	BL38B1	3
2006B1181	I	角谷 均	住友電気工業(株)	日本	BL04B1	9
2006B1183	S	田林 清彦	広島大学	日本	BL27SU	9
2006B1184	D	瀬戸 雄介	北海道大学	日本	BL10XU	6
2006B1185	D	彦坂 正道	広島大学	日本	BL40B2	3
2006B1186	S	Lee Seunghun	University of Virginia	USA	BL35XU	9
2006B1189	D	鄭 旭光	佐賀大学	日本	BL02B2	3
2006B1192	D	古田 啓	(財)新機能素子研究開発協会	日本	BL20B2	15
2006B1193	D	奥田 浩司	京都大学	日本	BL40B2	3
2006B1194	D	小林 弘典	(独)産業技術総合研究所	日本	BL04B2	6
2006B1196	I	平野 辰巳	(株)日立製作所	日本	BL25SU	9
2006B1201	D	Zhang Ying	関西学院大学	日本	BL13XU	3
2006B1204	D	下村 晋	慶應義塾大学	日本	BL35XU	12
2006B1205	D	伊藤 光宏	名古屋工業大学	日本	BL04B2	6
2006B1207	D	表 和彦	(株)リガク	日本	BL13XU	3
2006B1208	D	辻 和彦	慶應義塾大学	日本	BL04B1	12
2006B1209	L	古川 義純	北海道大学	日本	BL40B2	3
2006B1210	D	宮崎 司	日東電工(株)	日本	BL40B2	3
2006B1211	I	網野 直也	横浜ゴム(株)	日本	BL19B2	6
2006B1212	L	藤橋 雅宏	京都大学	日本	BL41XU	3
2006B1214	L	橋本 渉	京都大学	日本	BL38B1	6
2006B1215	D	Cramer Stephen	University of California Davis	USA	BL09XU	12
2006B1217	X	宍戸 哲也	京都大学	日本	BL01B1	6
2006B1218	D	Cramer Stephen	University of California Davis	USA	BL09XU	21
2006B1219	X	市川 貴之	広島大学	日本	BL28B2	6
2006B1220	D	丸山 健二	新潟大学	日本	BL04B2	12
2006B1221	D	Duffy Jonathan	University of Warwick	UK	BL08W	15
2006B1222	D	小林 寿夫	兵庫県立大学	日本	BL09XU	18
2006B1223	D	余野 建定	(独)宇宙航空研究開発機構	日本	BL02B2	3
2006B1224	D	鄭 然桓	京都工芸繊維大学	日本	BL40B2	3
2006B1226	D	余野 建定	(独)宇宙航空研究開発機構	日本	BL04B2	9
2006B1228	L	深井 周也	東京工業大学	日本	BL41XU	3
2006B1230	D	Litasov Konstantin	東北大学	日本	BL04B1	12
2006B1232	D	上杉 健太郎	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL20B2	6
2006B1233	L	渡辺 賢	東京医科大学	日本	BL45XU	3
2006B1235	D	有馬 孝尚	東北大学	日本	BL35XU	6
2006B1236	S	福本 恵紀	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL25SU	15
2006B1238	D	小原 真司	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL02B1	12

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1239	D	大垣 智巳	豊橋技術科学大学	日本	BL20XU	9
2006B1240	D	中本 有紀	大阪大学	日本	BL10XU	6
2006B1241	L	高木 都	奈良県立医科大学	日本	BL40XU	6
2006B1245	L	奥山 博司	川崎医科大学	日本	BL45XU	3
2006B1248	D	山田 鉄兵	九州大学	日本	BL02B2	3
2006B1249	S	周藤 浩士	自然科学研究機構	日本	BL43IR	18
2006B1251	D	石政 勉	北海道大学	日本	BL02B2	3
2006B1255	S	大下 祥雄	豊田工業大学	日本	BL43IR	9
2006B1259	D	福井 宏之	岡山大学	日本	BL35XU	3
2006B1260	I	山下 正人	兵庫県立大学	日本	BL46XU	6
2006B1261	L	土屋 大輔	慶應義塾大学	日本	BL40B2	3
2006B1262	D	田村 類	京都大学	日本	BL02B2	3
2006B1263	X	宇田川 康夫	東北大学	日本	BL39XU	12
2006B1265	D	土山 明	大阪大学	日本	BL20B2	12
2006B1267	L	岡田 哲二	(独)産業技術総合研究所	日本	BL41XU	3
2006B1268	D	田中 里佳	大阪市立大学	日本	BL02B1	6
2006B1270	L	深井 周也	東京工業大学	日本	BL41XU	3
2006B1271	S	池本 夕佳	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL43IR	9
2006B1272	D	谷口 貴士	青山学院大学	日本	BL08W	12
2006B1273	S	篠田 圭司	大阪市立大学	日本	BL43IR	3
2006B1276	D	大高 理	大阪大学	日本	BL04B1	9
2006B1277	X	岩村 康弘	三菱重工(株)	日本	BL37XU	18
2006B1278	D	城 貞晴	山口東京理科大学	日本	BL28B2	9
2006B1281	D	尾関 智二	東京工業大学	日本	BL04B2	6
2006B1283	I	島津 彰	日東電工(株)	日本	BL19B2	3
2006B1284	L	河本 正秀	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL41XU	6
2006B1285	D	橋爪 大輔	(独)理化学研究所	日本	BL02B1	3
2006B1286	D	梅林 泰宏	九州大学	日本	BL04B2	9
2006B1287	I	奥山 誠義	奈良県立橿原考古学研究所	日本	BL43IR	9
2006B1289	L	岩本 裕之	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL45XU	6
2006B1290	D	入船 徹男	愛媛大学	日本	BL04B1	12
2006B1294	D	大隅 寛幸	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL46XU	18
2006B1295	D	谷森 達	京都大学	日本	BL45XU	6
2006B1296	L	清水 哲哉	京都大学	日本	BL41XU	6
2006B1298	D	富吉 昇一	愛媛大学	日本	BL46XU	9
2006B1299	D	正木 匡彦	(独)宇宙航空研究開発機構	日本	BL35XU	18
2006B1301	I	加藤 健一	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL02B2	6
2006B1302	X	八尾 誠	京都大学	日本	BL37XU	9
2006B1303	D	土山 明	大阪大学	日本	BL47XU	15
2006B1305	L	Ye Keqiong	National Institute of Biological Sciences, Beijing	China	BL41XU	3
2006B1306	L	沈 建仁	岡山大学	日本	BL41XU	6
2006B1308	D	七尾 進	東京大学	日本	BL08W	15
2006B1311	D	大和田 謙二	(独)日本原子力研究開発機構	日本	BL35XU	9
2006B1312	L	Pearson James	Monash University	Australia	BL40XU	6
2006B1313	D	朝原 友紀	Bayerisches Geoinstitut, Univeritat Bayreuth	Germany	BL04B1	12
2006B1314	D	金 廷恩	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL02B2	3
2006B1316	X	加藤 和男	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL28B2	2
2006B1318	D	吉本 則之	岩手大学	日本	BL13XU	3
2006B1319	S	室 隆桂之	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL27SU	15
2006B1323	S	難波 孝夫	神戸大学	日本	BL43IR	18
2006B1325	D	乾 晴行	京都大学	日本	BL02B2	3
2006B1327	D	山田 裕	新潟大学	日本	BL10XU	9

Present Status of SPring-8

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1330	D	奥田 浩司	京都大学	日本	BL40B2	3
2006B1331	L	岩本 裕之	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL40XU	6
2006B1332	D	川北 至信	九州大学	日本	BL04B2	12
2006B1333	I	稲益 悟志	カネボウホームプロダクツ(株)	日本	BL43IR	12
2006B1336	D	西川 幸宏	京都工芸繊維大学	日本	BL40B2	3
2006B1337	D	Reznik Dmitry	Forschungszentrum karlsruhe	Germany	BL35XU	15
2006B1338	D	高倉 洋礼	北海道大学	日本	BL02B2	3
2006B1340	D	桂 智男	岡山大学	日本	BL04B1	9
2006B1343	I	関川 敏一	(株)三原産業	日本	BL19B2	3
2006B1344	D	中井 泉	東京理科大学	日本	BL37XU	3
2006B1347	S	圓山 裕	広島大学	日本	BL39XU	9
2006B1348	D	満田 節生	東京理科大学	日本	BL46XU	12
2006B1351	L	福山 恵一	大阪大学	日本	BL41XU	3
2006B1352	D	福田 竜生	(独)日本原子力研究開発機構	日本	BL35XU	12
2006B1353	D	西原 遊	東京工業大学	日本	BL04B1	12
2006B1356	D	Baron Alfred	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL35XU	15
2006B1357	X	加藤 和男	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL01B1	6
2006B1358	D	中村 美千彦	東北大学	日本	BL20B2	6
2006B1360	L	神山 勉	名古屋大学	日本	BL38B1	6
2006B1361	I	小川 和洋	東北大学	日本	BL02B1	9
2006B1362	D	Hwang Chan-Cuk	Pohang University of Science and Technology (POSTEC)	Korea	BL13XU	15
2006B1363	D	Duffy Jonathan	University of Warwick	UK	BL08W	12
2006B1366	D	田代 孝二	豊田工業大学	日本	BL40B2	6
2006B1367	L	神山 勉	名古屋大学	日本	BL44B2	6
2006B1368	D	湯口 宜明	大阪電気通信大学	日本	BL40XU	1
2006B1369	D	伊藤 光宏	名古屋工業大学	日本	BL04B2	6
2006B1370	X	田中 功	京都大学	日本	BL01B1	6
2006B1372	L	Lee Jie-Oh	Korea Advanced Institute of Science and Technology (KAIST)	Korea	BL41XU	3
2006B1373	D	藤野 清志	北海道大学	日本	BL10XU	6
2006B1376	D	小林 達生	岡山大学	日本	BL10XU	9
2006B1378	S	池永 英司	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL47XU	9
2006B1383	D	尾崎 典雅	大阪大学	日本	BL13XU	9
2006B1385	X	渡辺 紀生	筑波大学	日本	BL20XU	12
2006B1388	L	清水 伸隆	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL41XU	6
2006B1392	L	清水 伸隆	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL38B1	9
2006B1393	L	小山田 敏文	北里大学	日本	BL28B2	12
2006B1396	D	浦川 宏	京都工芸繊維大学	日本	BL40B2	3
2006B1398	D	七尾 進	東京大学	日本	BL04B2	9
2006B1401	L	Pearson James	Monash University	Australia	BL28B2	12
2006B1402	D	中西 和樹	京都大学	日本	BL40B2	3
2006B1405	D	内山 裕士	龍谷大学	日本	BL35XU	12
2006B1406	S	入澤 明典	神戸大学	日本	BL43IR	18
2006B1409	L	Pearson James	Monash University	Australia	BL20XU	6
2006B1410	D	野口 祐二	東京大学	日本	BL02B2	3
2006B1411	D	小林 弘典	(独)産業技術総合研究所	日本	BL02B2	3
2006B1412	D	木村 英彦	名古屋大学	日本	BL02B1	9
2006B1414	X	寺田 靖子	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL37XU	12
2006B1415	X	高岡 昌輝	京都大学	日本	BL01B1	9
2006B1416	D	秋庭 義明	名古屋大学	日本	BL09XU	12
2006B1417	D	梶本 亮一	(独)日本原子力研究開発機構	日本	BL35XU	6
2006B1418	L	榊原 斉	(独)情報通信研究機構	日本	BL45XU	6
2006B1419	D	臼杵 毅	山形大学	日本	BL04B2	9

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1420	L	武田 壮一	国立循環器病センター	日本	BL38B1	2
2006B1423	I	古谷 龍也	マツダ(株)	日本	BL19B2	3
2006B1424	L	富田 耕造	(独)産業技術総合研究所	日本	BL41XU	3
2006B1425	L	松本 健志	大阪大学	日本	BL20B2	3
2006B1427	X	金田 清臣	大阪大学	日本	BL28B2	12
2006B1430	D	久保 友明	九州大学	日本	BL04B1	12
2006B1437	D	松永 利之	(株)松下テクノロジー	日本	BL02B2	3
2006B1441	L	武田 壮一	国立循環器病センター	日本	BL41XU	1
2006B1442	L	神山 勉	名古屋大学	日本	BL38B1	3
2006B1443	D	竹内 晃久	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL20XU	12
2006B1452	D	松田 和博	京都大学	日本	BL04B2	12
2006B1453	S	松井 文彦	奈良先端科学技術大学院大学	日本	BL25SU	9
2006B1455	L	井上 勝晶	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL40B2	6
2006B1457	D	坂田 修身	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL13XU	12
2006B1458	I	中井 宗紀	富士写真フイルム(株)	日本	BL46XU	3
2006B1459	X	金田 清臣	大阪大学	日本	BL01B1	12
2006B1460	L	近藤 威	神戸大学	日本	BL28B2	12
2006B1461	D	小原 真司	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL04B2	6
2006B1463	D	小泉 昭久	兵庫県立大学	日本	BL08W	21
2006B1465	D	社本 真一	(独)日本原子力研究開発機構	日本	BL04B2	21
2006B1470	L	諏訪原 正好	三共(株)	日本	BL40XU	3
2006B1472	D	櫻井 吉晴	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL08W	21
2006B1473	D	鈴木 芳生	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL20XU	9
2006B1475	X	河村 直己	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL39XU	12
2006B1476	D	Fei Yingwei	Carnegie Institution of Washington	USA	BL10XU	9
2006B1477	L	Crosbie Jeffrey	Monash University	Australia	BL28B2	9
2006B1478	S	Harries James	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL27SU	9
2006B1480	S	田中 大	上智大学	日本	BL27SU	9
2006B1481	L	藤井 佳史	(独)理化学研究所	日本	BL41XU	9
2006B1484	D	片山 芳則	(独)日本原子力研究開発機構	日本	BL04B1	9
2006B1485	D	清水 克哉	大阪大学	日本	BL10XU	15
2006B1486	X	泉 康雄	東京工業大学	日本	BL37XU	12
2006B1488	D	北川 宏	九州大学	日本	BL02B1	12
2006B1489	D	北川 宏	九州大学	日本	BL10XU	6
2006B1490	D	松下 裕秀	名古屋大学	日本	BL40XU	6
2006B1493	I	柴野 純一	北見工業大学	日本	BL28B2	9
2006B1495	L	豊田 英嗣	川崎医科大学	日本	BL20B2	6
2006B1498	L	上村 慎治	東京大学	日本	BL45XU	6
2006B1499	S	彦坂 泰正	自然科学研究機構	日本	BL27SU	9
2006B1500	S	繁政 英治	自然科学研究機構	日本	BL27SU	12
2006B1501	D	肥後 祐司	愛媛大学	日本	BL04B1	12
2006B1502	D	丹下 慶範	愛媛大学	日本	BL04B1	6
2006B1504	D	伊藤 英司	岡山大学	日本	BL04B1	15
2006B1505	D	森 嘉久	岡山理科大学	日本	BL10XU	9
2006B1507	p	住田 弘祐	マツダ(株)	日本	BL01B1	3
2006B1508	p	大野 正司	日産化学工業(株)	日本	BL19B2	1
2006B1509	p	岡本 裕一	富士写真フイルム(株)	日本	BL01B1	12
2006B1510	p	蔭山 博之	(独)産業技術総合研究所	日本	BL01B1	12
2006B1511	p	岩田 周行	(株)リコー	日本	BL47XU	2
2006B1512	p	本間 信孝	トヨタ自動車(株)	日本	BL40B2	9
2006B1513	p	境 哲男	(独)産業技術総合研究所	日本	BL19B2	2
2006B1514	p	竹市 信彦	(独)産業技術総合研究所	日本	BL19B2	2

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1515	p	竹中 安夫	三菱レイヨン(株)	日本	BL01B1	1
2006B1516	p	吉木 昌彦	(株)東芝	日本	BL47XU	3
2006B1517	p	大門 英夫	日立マクセル(株)	日本	BL01B1	3
2006B1518	p	小林 由佳	東京大学	日本	BL02B2	1
2006B1519	p	高橋 洋平	富士写真フイルム(株)	日本	BL19B2	12
2006B1520	p	小林 弘典	(独)産業技術総合研究所	日本	BL01B1	1
2006B1521	p	岡田 一幸	(株)東レリサーチセンター	日本	BL13XU	1
2006B1522	p	川端 竜也	(株)日本触媒	日本	BL19B2	5
2006B1523	p	高木 信之	トヨタ自動車(株)	日本	BL01B1	6
2006B1524	p	高木 信之	トヨタ自動車(株)	日本	BL01B1	6
2006B1525	p	大内 暁	(株)松下テクノリサーチ	日本	BL19B2	2
2006B1526	p	佐藤 成男	(株)日産アーク	日本	BL28B2	6
2006B1527	p	川端 竜也	(株)日本触媒	日本	BL47XU	2
2006B1528	p	古滝 敏郎	並木精密宝石(株)	日本	BL28B2	1
2006B1529	p	宮崎 司	日東電工(株)	日本	BL40B2	3
2006B1530	p	佐藤 成男	(株)日産アーク	日本	BL01B1	9
2006B1531	p	中井 宗紀	富士写真フイルム(株)	日本	BL13XU	3
2006B1532	p	中井 宗紀	富士写真フイルム(株)	日本	BL19B2	3
2006B1533	p	飯坂 浩文	トヨタ自動車(株)	日本	BL01B1	3
2006B1540	S	鈴木 基寛	(財)高輝度光科学研究センター	日本	BL39XU	21
2006B1541	D	高原 淳	九州大学	日本	BL13XU	9
2006B1543	D	島川 祐一	京都大学	日本	BL46XU	9
2006B1546	D	中村 将志	千葉大学	日本	BL13XU	11
2006B1547	D	横川 俊哉	松下電器産業(株)	日本	BL13XU	12
2006B1553	D	佐野 智一	大阪大学	日本	BL13XU	9
2006B1556	S	角田 匡清	東北大学	日本	BL25SU	15
2006B1573	D	高原 淳	九州大学	日本	BL02B2	3
2006B1574	D	木舩 弘一	大阪府立大学	日本	BL02B2	3
2006B1584	D	松永 利之	(株)松下テクノリサーチ	日本	BL02B2	3
2006B1587	D	金子 克美	千葉大学	日本	BL02B2	3
2006B1614	X	西岡 洋	兵庫県立大学	日本	BL37XU	6
2006B1619	X	北島 信行	(株)フジタ	日本	BL37XU	12
2006B1679	D	篠原 佑也*	東京大学	日本	BL40XU	9
2006B1683	L	菅 倫寛*	大阪大学	日本	BL41XU	6
2006B1687	L	大戸 梅治*	東京大学	日本	BL38B1	3
2006B1689	L	伊藤 嘉章*	静岡県立大学	日本	BL40B2	3
2006B1690	S	横谷 尚睦	岡山大学	日本	BL27SU	3
2006B1691	D	高際 良樹*	東京大学	日本	BL02B2	3
2006B1696	D	良知 健*	東北大学	日本	BL02B2	3
2006B1697	L	佐々木 直人*	神戸大学	日本	BL20XU	6
2006B1698	D	攪上 将規*	群馬大学	日本	BL40B2	6
2006B1701	X	板井 啓明*	広島大学	日本	BL37XU	3
2006B1702	X	福良 哲史*	東京大学	日本	BL37XU	6
2006B1704	X	光延 聖*	広島大学	日本	BL01B1	6
2006B1706	L	政野 智也*	神戸大学	日本	BL40XU	3
2006B1722	NPGA	関山 明	大阪大学	日本	BL25SU	18
2006B1723	NPGA	蔭山 博之	(独)産業技術総合研究所	日本	BL01B1	3
2006B1724	NPGA	落合 庄治郎	京都大学	日本	BL46XU	9
2006B1725	NPGA	内本 喜晴	京都大学	日本	BL01B1	9

分野等：L-生命科学 D-散乱・回折 X-XAFS S-分光 I-産業利用 long-長期利用 p-成果専有 NPGA-成果公開優先利用課題
萌芽的研究支援課題：実験責任者氏名の後に*印が付いています。

表5-2 2006B期に採択された利用研究課題一覧(重点ナノテクノロジー支援領域)

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1535	D	細糸 信好	奈良先端科学技術大学院大学	日本	BL39XU	12
2006B1536	S	Garitaonandia Jose	University of The Basque Country (UPV / EHU)	Spain	BL39XU	9
2006B1537	S	石松 直樹	広島大学	日本	BL39XU	12
2006B1542	D	清水 勝	兵庫県立大学	日本	BL13XU	12
2006B1544	D	菅 大介	京都大学	日本	BL13XU	6
2006B1548	D	酒井 朗	名古屋大学	日本	BL13XU	12
2006B1552	D	角嶋 邦之	東京工業大学	日本	BL13XU	3
2006B1560	S	尾嶋 正治	東京大学	日本	BL17SU	9
2006B1565	S	篠原 久典	名古屋大学	日本	BL25SU	12
2006B1566	S	越川 孝範	大阪電気通信大学	日本	BL17SU	9
2006B1567	S	川合 真紀	(独)理化学研究所	日本	BL25SU	12
2006B1572	X	松井 文彦	奈良先端科学技術大学院大学	日本	BL25SU	12
2006B1575	D	川路 均	東京工業大学	日本	BL02B2	3
2006B1576	D	和田 智志	東京工業大学	日本	BL02B2	3
2006B1577	D	北川 進	京都大学	日本	BL02B2	6
2006B1578	D	谷垣 勝己	東北大学	日本	BL02B2	3
2006B1579	D	山内 美穂	九州大学	日本	BL02B2	3
2006B1580	D	鈴木 研	東北大学	日本	BL02B2	3
2006B1582	D	小林 達生	岡山大学	日本	BL02B2	3
2006B1583	D	松田 亮太郎	九州大学	日本	BL02B2	3
2006B1585	D	西原 寛	東京大学	日本	BL02B2	3
2006B1588	D	加納 博文	千葉大学	日本	BL02B2	3
2006B1589	D	Shao-Horn Yang	Massachusetts Institute of Technology	USA	BL02B2	6
2006B1593	S	木舩 弘一	大阪府立大学	日本	BL47XU	6
2006B1594	S	小林 弘典	(独)産業技術総合研究所	日本	BL15XU	6
2006B1596	S	三浦 英生	東北大学	日本	BL15XU	9
2006B1599	I	中居 司	(株)東芝	日本	BL47XU	12
2006B1600	S	組頭 広志	東京大学	日本	BL47XU	9
2006B1602	S	Shao-Horn Yang	Massachusetts Institute of Technology	USA	BL47XU	6
2006B1603	S	朴 英吉	Samsung SDI Co., Ltd.	Korea	BL15XU	9
2006B1604	S	木村 昭夫	広島大学	日本	BL47XU	6
2006B1607	S	長岡 伸一	愛媛大学	日本	BL27SU	9
2006B1608	S	森下 雄一郎	(独)産業技術総合研究所	日本	BL27SU	12
2006B1609	S	服部 健雄	東北大学	日本	BL27SU	15
2006B1610	X	内山 巖雄	京都大学	日本	BL37XU	6
2006B1611	L	武田 志乃	(独)放射線医学総合研究所	日本	BL37XU	9
2006B1616	X	宮嶋 孝夫	ソニー(株)	日本	BL37XU	6
2006B1617	X	薮谷 智規	徳島大学	日本	BL37XU	6
2006B1620	X	川田 達也	東北大学	日本	BL37XU	12
2006B1621	D	壬生 攻	名古屋工業大学	日本	BL11XU	12
2006B1622	X	Fons Paul	(独)産業技術総合研究所	日本	BL14B1	9
2006B1623	D	菅野 了次	東京工業大学	日本	BL14B1	15
2006B1625	S	岡田 美智雄	大阪大学	日本	BL23SU	6
2006B1626	S	渋谷 忠夫	出光興産(株)	日本	BL23SU	6
2006B1627	S	牧野 哲征	兵庫県立大学	日本	BL23SU	7
2006B1628	S	高桑 雄二	東北大学	日本	BL23SU	6
2006B1629	S	末光 眞希	東北大学	日本	BL23SU	6
2006B1630	S	雨宮 健太	高工エネルギー加速器研究機構	日本	BL23SU	6
2006B1631	S	前田 文彦	NTT物性科学基礎研究所(株)	日本	BL23SU	6
2006B1634	D	篠田 弘造	東北大学	日本	BL15XU	9
2006B1635	S	大毛利 健治	(独)物質・材料研究機構	日本	BL15XU	6
2006B1638	D	山口 浩一	電気通信大学	日本	BL11XU	18

分野等：L-生命科学 D-散乱・回折 X-XAFS S-分光 I-産業利用

表5-3 2006B期に採択された利用研究課題一覧(重点メディカルバイオ・トライアルユース領域)

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B1711	L	林 祥剛	神戸大学	日本	BL20XU	6
2006B1712	L	松浦 晃洋	Fujita Health University	日本	BL37XU	6
2006B1713	L	西村 博明	大阪大学	日本	BL20B2	9
2006B1715	L	水谷 治央	東京大学	日本	BL20XU	9
2006B1716	L	水谷 隆太	東海大学	日本	BL20XU	3
2006B1717	L	武田 徹	筑波大学	日本	BL20XU	9
2006B1718	L	中野 正博	産業医科大学	日本	BL20B2	3
2006B1720	L	手島 昭樹	大阪大学	日本	BL20B2	6
2006B1721	L	近藤 威	神戸大学	日本	BL28B2	18

分野等：L-生命科学 D-散乱・回折 X-XAFS S-分光 I-産業利用

表5-4 2006B期に採択された利用研究課題一覧(重点タンパク500領域)

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン
2006B1639	L	樋口 芳樹	兵庫県立大学	日本	BL38B1
2006B1640	L	神田 大輔	九州大学	日本	BL38B1
2006B1641	L	金谷 茂則	大阪大学	日本	BL38B1
2006B1642	L	井上 豪	大阪大学	日本	BL38B1
2006B1643	L	角田 佳充	九州大学	日本	BL38B1
2006B1644	L	箱嶋 敏雄	奈良先端科学技術大学院大学	日本	BL38B1
2006B1645	L	中川 敦史	大阪大学	日本	BL38B1
2006B1646	L	姚 関	北海道大学	日本	BL38B1
2006B1647	L	黒木 良太	(独)日本原子力研究開発機構	日本	BL38B1
2006B1648	L	杉山 政則	広島大学	日本	BL38B1
2006B1649	L	若槻 壮市	高エネルギー加速器研究機構	日本	BL38B1
2006B1650	L	今田 勝巳	大阪大学	日本	BL38B1
2006B1651	L	倉光 成紀	大阪大学	日本	BL38B1
2006B1652	L	三上 文三	京都大学	日本	BL38B1
2006B1653	L	山口 宏	関西学院大学	日本	BL38B1
2006B1654	L	片柳 克夫	広島大学	日本	BL38B1
2006B1655	L	清水 敏之	横浜市立大学	日本	BL38B1
2006B1656	L	近江 理恵	京都大学	日本	BL38B1
2006B1657	L	若木 高善	東京大学	日本	BL38B1
2006B1658	L	濡木 理	東京工業大学	日本	BL38B1
2006B1659	L	神鳥 成弘	香川大学	日本	BL38B1
2006B1660	L	橋本 博	横浜市立大学	日本	BL38B1
2006B1661	L	後藤 勝	大阪医科大学	日本	BL38B1
2006B1662	L	芳本 忠	長崎大学	日本	BL38B1
2006B1663	L	八木 年晴	高知大学	日本	BL38B1
2006B1664	L	三木 邦夫	京都大学	日本	BL38B1
2006B1665	L	祥雲 弘文	東京大学	日本	BL38B1
2006B1666	L	吉田 卓也	大阪大学	日本	BL38B1
2006B1667	L	虎谷 哲夫	岡山大学	日本	BL38B1
2006B1668	L	稲垣 冬彦	北海道大学	日本	BL38B1
2006B1669	L	野中 孝昌	長岡技術科学大学	日本	BL38B1
2006B1670	L	河合 剛太	千葉工業大学	日本	BL38B1
2006B1671	L	福山 恵一	大阪大学	日本	BL38B1
2006B1672	L	山縣 ゆり子	熊本大学	日本	BL38B1
2006B1673	L	田之倉 優	東京大学	日本	BL38B1
2006B1674	L	永田 宏次	東京大学	日本	BL38B1

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン
2006B1675	L	日井 隆雄	福井県立大学	日本	BL38B1
2006B1676	L	安宅 光雄	(独)産業技術総合研究所	日本	BL38B1
2006B1677	L	神山 勉	名古屋大学	日本	BL38B1
2006B1678	L	吉田 賢右	東京工業大学	日本	BL38B1
2006B2639	L	樋口 芳樹	兵庫県立大学	日本	BL41XU
2006B2640	L	神田 大輔	九州大学	日本	BL41XU
2006B2641	L	金谷 茂則	大阪大学	日本	BL41XU
2006B2642	L	井上 豪	大阪大学	日本	BL41XU
2006B2643	L	角田 佳充	九州大学	日本	BL41XU
2006B2644	L	箱嶋 敏雄	奈良先端科学技術大学院大学	日本	BL41XU
2006B2645	L	中川 敦史	大阪大学	日本	BL41XU
2006B2646	L	姚 閔	北海道大学	日本	BL41XU
2006B2647	L	黒木 良太	(独)日本原子力研究開発機構	日本	BL41XU
2006B2648	L	杉山 政則	広島大学	日本	BL41XU
2006B2649	L	若槻 壮市	高エネルギー加速器研究機構	日本	BL41XU
2006B2650	L	今田 勝巳	大阪大学	日本	BL41XU
2006B2651	L	倉光 成紀	大阪大学	日本	BL41XU
2006B2652	L	三上 文三	京都大学	日本	BL41XU
2006B2653	L	山口 宏	関西学院大学	日本	BL41XU
2006B2654	L	片柳 克夫	広島大学	日本	BL41XU
2006B2655	L	清水 敏之	横浜市立大学	日本	BL41XU
2006B2656	L	近江 理恵	京都大学	日本	BL41XU
2006B2657	L	若木 高善	東京大学	日本	BL41XU
2006B2658	L	濡木 理	東京工業大学	日本	BL41XU
2006B2659	L	神鳥 成弘	香川大学	日本	BL41XU
2006B2660	L	橋本 博	横浜市立大学	日本	BL41XU
2006B2661	L	後藤 勝	大阪医科大学	日本	BL41XU
2006B2662	L	芳本 忠	長崎大学	日本	BL41XU
2006B2663	L	八木 年晴	高知大学	日本	BL41XU
2006B2664	L	三木 邦夫	京都大学	日本	BL41XU
2006B2665	L	祥雲 弘文	東京大学	日本	BL41XU
2006B2666	L	吉田 卓也	大阪大学	日本	BL41XU
2006B2667	L	虎谷 哲夫	岡山大学	日本	BL41XU
2006B2668	L	稲垣 冬彦	北海道大学	日本	BL41XU
2006B2669	L	野中 孝昌	長岡技術科学大学	日本	BL41XU
2006B2670	L	河合 剛太	千葉工業大学	日本	BL41XU
2006B2671	L	福山 恵一	大阪大学	日本	BL41XU
2006B2672	L	山縣 ゆり子	熊本大学	日本	BL41XU
2006B2673	L	田之倉 優	東京大学	日本	BL41XU
2006B2674	L	永田 宏次	東京大学	日本	BL41XU
2006B2675	L	日井 隆雄	福井県立大学	日本	BL41XU
2006B2676	L	安宅 光雄	(独)産業技術総合研究所	日本	BL41XU
2006B2677	L	神山 勉	名古屋大学	日本	BL41XU
2006B2678	L	吉田 賢右	東京工業大学	日本	BL41XU

分野等：L-生命科学 D-散乱・回折 X-XAFS S-分光 I-産業利用

表5-5 2006B期に採択された利用研究課題一覧 (SPring-8戦略活用プログラム領域)

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B0101	産	國澤 直美	(株)資生堂	日本	BL40XU	6
2006B0102	産	松野 信也	旭化成(株)	日本	BL20XU	3
2006B0103	産	今井 英人	日本電気(株)	日本	BL13XU	6
2006B0105	産	川村 朋晃	NTT物性科学基礎研究所(株)	日本	BL46XU	9
2006B0106	産	岩田 周行	(株)リコー	日本	BL47XU	6
2006B0107	産	山下 勲	東ソー(株)	日本	BL02B2	3
2006B0108	産	梅 武	(株)東芝	日本	BL19B2	6
2006B0109	産	網野 直也	横浜ゴム(株)	日本	BL20XU	9
2006B0111	産	竹原 孝二	(株)カネボウ化粧品	日本	BL47XU	9
2006B0112	産	出口 博史	関西電力(株)	日本	BL19B2	6
2006B0113	産	三浦 博	(株)リコー	日本	BL46XU	6
2006B0116	学官	小幡 誉子	星薬科大学	日本	BL40B2	3
2006B0117	産	市川 祐永	セイコーエプソン(株)	日本	BL19B2	6
2006B0118	産	井上 敬文	(株)カネボウ化粧品	日本	BL40XU	6
2006B0119	産	矢加部 久孝	東京ガス(株)	日本	BL09XU	9
2006B0123	学官	近藤 祐治	秋田県産業技術総合研究センター	日本	BL39XU	15
2006B0124	産	松本 恵介	(財)鉄道総合技術研究所	日本	BL02B1	9
2006B0126	産	山本 祐義	住友金属工業(株)	日本	BL17SU	6
2006B0127	産	則竹 達夫	(株)豊田中央研究所	日本	BL02B2	3
2006B0128	産	寺田 勝英	製剤機械技術研究会	日本	BL19B2	6
2006B0129	産	寺田 勝英	製剤機械技術研究会	日本	BL19B2	3
2006B0130	産	寺田 勝英	製剤機械技術研究会	日本	BL43IR	12
2006B0132	産	山田 克美	JFEスチール(株)	日本	BL19B2	6
2006B0133	産	岩本 佳倫	カネボウホームプロダクツ(株)	日本	BL20XU	9
2006B0135	産	岸本 浩通	SRI研究開発(株)	日本	BL40XU	6
2006B0136	産	鈴木 裕	(株)ヤチダ	日本	BL20XU	6
2006B0138	産	川副 智行	(株)資生堂	日本	BL40XU	6
2006B0139	産	佐藤 暢高	東芝ナノアナリシス(株)	日本	BL27SU	9
2006B0140	産	伊東 純一	三井金属鉱業(株)	日本	BL19B2	6
2006B0141	産	原田 寛	新日本製鐵(株)	日本	BL20B2	6
2006B0143	学官	光谷 拓実	(独)文化財研究所	日本	BL37XU	12
2006B0145	学官	光谷 拓実	(独)文化財研究所	日本	BL43IR	9
2006B0146	産	大嶋 則和	NEC(株)	日本	BL25SU	12
2006B0147	産	高田 一広	キヤノン(株)	日本	BL46XU	6
2006B0148	産	飯原 順次	住友電気工業(株)	日本	BL19B2	6
2006B0149	産	井須 紀文	(株)INAX	日本	BL01B1	3
2006B0150	学官	小西 康裕	大阪府立大学	日本	BL01B1	3
2006B0151	産	黒葛原 実	(株)ジーエス・ユアサコーポレーション	日本	BL19B2	6
2006B0152	産	飯原 順次	住友電気工業(株)	日本	BL27SU	6
2006B0154	産	鳥居 昌史	(株)リコー	日本	BL13XU	3
2006B0157	産	人見 尚	(株)大林組	日本	BL47XU	9
2006B0159	産	木村 信治	新日本石油(株)	日本	BL01B1	6
2006B0160	産	梶浦 嘉夫	花王(株)	日本	BL40XU	6
2006B0161	産	有岡 孝司	(株)原子力安全システム研究所	日本	BL28B2	9
2006B0162	産	大塚 浩文	大阪ガス(株)	日本	BL01B1	6
2006B0164	産	佐藤 充	東京応化工業(株)	日本	BL46XU	6
2006B0165	産	福井 哲朗	キヤノン(株)	日本	BL13XU	6
2006B0166	産	向出 大平	キヤノン(株)	日本	BL19B2	3
2006B0167	産	向出 大平	キヤノン(株)	日本	BL20B2	9
2006B0170	産	山腰 哲平	豊田合成(株)	日本	BL20XU	3
2006B0171	産	淡路 直樹	(株)富士通研究所	日本	BL25SU	12
2006B0173	産	野村 健二	(株)富士通研究所	日本	BL46XU	6

課題番号	分野等	実験責任者	機関名	国名	ビームライン	シフト数
2006B0176	産	山口 聡	(株)豊田中央研究所	日本	BL28B2	6
2006B0177	産	坂 貞徳	日本メナード化粧品(株)	日本	BL40B2	3
2006B0180	産	関根 佳明	日本電信電話(株)	日本	BL17SU	6
2006B0183	産	鈴木 裕	(株)ヤチダ	日本	BL02B1	9
2006B0184	産	清野 俊明	(株)日本製鋼所	日本	BL19B2	6
2006B0185	産	藤本 嘉明	抗菌製品技術協議会	日本	BL37XU	9
2006B0187	産	佐野 雄二	(株)東芝	日本	BL19B2	9
2006B0188	産	栗野 祐二	(株)富士通研究所	日本	BL47XU	9
2006B0189	学官	田口 香	秋田県産業技術総合研究センター	日本	BL39XU	12
2006B0190	産	奥本 佐登志	松下電工(株)	日本	BL02B2	3
2006B0193	産	伊関 崇	(株)豊田中央研究所	日本	BL46XU	6
2006B0194	産	辻 恵子	(株)ナリス化粧品	日本	BL40B2	3
2006B0195	産	原田 浩希	日立造船(株)	日本	BL01B1	9
2006B0196	産	屠 新林	東亜合成(株)	日本	BL19B2	6
2006B0197	産	有賀 恭一	(株)本田技術研究所	日本	BL02B2	3
2006B0198	産	角田 茂	(株)日立製作所	日本	BL19B2	9
2006B0199	産	張 書秀	日電(株)	日本	BL19B2	3
2006B0201	産	山本 祐義	住友金属工業(株)	日本	BL25SU	3
2006B0202	産	高田 一広	キヤノン(株)	日本	BL19B2	3
2006B0204	産	栗野 祐二	(株)富士通研究所	日本	BL13XU	3

分科会：産・産業利用 学官・学術利用